

(4) (道州制によって、百の諸悪はどのように解決されるのでしょうか。)

連邦化と共に民営化、規制の撤廃が重要である。島田晴雄教授の「日本改革論(新産業・雇用創出計画)」は規制撤廃が主題で、計画的に進めれば日本の再生が可能であるとの説で、分権化についてはあまり触れていない。やはり実力ある専門家を集めて計画を作る為にも、国民には成る可く早く分権化、民営化、規制撤廃を告知した方がよい。

(5) (では、どんな手順で、道州制を実現させるのでしょうか。)

国会で議決すれば連邦制は可能であり、一票の格差を是正すれば、与野党の逆転は可能ではないか。ただし共産党は中央集権・大きな政府論のように見えるが、最近次第に変化してきており、もう一押し、二押しする必要がある。その意味で世論を盛り上げる必要はあると思われる。

(6) 結論

時間の関係で最終結論に至らず、一部消極論もあったが、次回実行案も用意して再検討すると共に、結果によって本部にも提案してみる事とした。

6. その他

終了後蒲田西口で懇親会を行い、犬伏秀一氏も参加して、11時過ぎまで談論風発した。尚参院戦大田区の開票結果では、個人では公・共・民の順であったが、比例では民・共・自民の順であった。又国政になると調布地区の投票率が高いことも示された。

【B】東京5区・8月例会記録(治田桂四郎)

8月1日(土)午前10時より12時、於いて練馬公民館にて、標記の会を行った。出席者は、斉藤さん、吉井さん、秋沢さん、小野寺さん、門叶さん、冲山さん、治田の7人でした。

先ずは、参議院選挙で推薦した小川敏夫氏の東京選挙区での100万票を超えてのトップ当選をお互いに喜んだ。議事他は、下記の通りでした。

1. 前回(7月4日)以降の経過報告
- イ. 7月4日(土)午後参議院選挙電話作戦
- ロ. 7月5日(日)参議院選挙電話作戦
- ハ. 7月6日(月)の7月運営会議
- ニ. 7月6日(月)の長妻昭主催の会
- ホ. 7月8日(水)民主党及び法定ポスター裏バリと民主党ポスター貼り
- ヘ. 7月9日(木)法定ポスター貼りかえ
- ト. 7月10日(金)参議院選挙電話作戦
- チ. 7月12日(日)小林さん、江頭さん、山本さんと四者会談
- リ. 7月13日(月)副代表会議より
- ヌ. 7月15日(水)ポスターはがしと長妻ポスター貼り
- ル. 7月16日(木)ポスターはがしと長妻ポスター貼り
- オ. 7月18日(土)ポスターはがしと長妻ポスター貼り
- ワ. 7月18日(土)午後4時より首都圏市民会議
- カ. 7月18日(土)午前6時より小川敏夫祝勝会
- コ. 7月19日(日)午後12時半よりKANプロジェクト支援活動ピラ配り高田馬場南口
- ク. 7月19日(日)午後1時半より平成維新を実現する都民の会総会後、懇親会
- レ. 7月20日(月)ポスターはがしと長妻ポスター貼り

ソ. 7月25日(土)午後5時より21世紀のライフスタイルを考える会

ツ. 7月31日(金)菅塾第三回午後7時より

2. 議題そのもの

イ. ながつま昭さんの活動(選挙と国政について) …基本的に小川敏夫氏の応援活動に終始した。豊島区と練馬東部を中心に。

ロ. 小川さんの活動(参議院選挙他)について…選挙活動に終始した。

ハ. 林ともじさんとの連携(都政について)…基本的に小川敏夫氏の支援に終始した。練馬区中心。

ニ. 区政について(冲山さんから)…基本的に小川敏夫氏の支援に終始した。西武池袋沿線、有楽町線沿線を中心に。

ホ. 都民の会について(小川さんの支援、総会、運営会議、副代表会議等)…小川敏夫氏選挙支援に注力した。

7月の運営会議では、会の名称問題で、紛糾した。私から、再選後に名称変更の提案をしたい旨、提案したが、それは、動議になるが、もし、私を選ぶ場合もそれには、反対との意見が多かった。十分に時間をかけて、もらいと事でした。7月19日(日)の総会では、私が、再選された事を報告した。又、会の活動方針案と新役員人事案を提示した。会の例会の日を変えて、ながつま昭氏が出席できる様にしたいと提案したが、反対が多く、現状で行くことにした。

冲山さんから、ながつま昭氏は、小川敏夫氏の選挙支援のポスター貼り、自分と菅さんのポスターを貼ったが、これは、会として、やったのか後援会でやったのかとの質問があった。私は、既に後援会は、無くなってサポーター会になっていて、私は、後援会長では、ない事を申上げた。上記の件は、会として、取り上げて、改めて、実行した訳でないが、ながつま昭氏の衆議院議員の10区での立候補として、当会が、既に推薦しているので、もし、会で行ってもおかしくないと考えていると説明した。門叶さんから私の行為や発言が、後援会と会のエリアマネージャーとしてのものがあまりにも重なり、判り惜い。もっとはっきり分けるべきとの意見も出た。私は、分けているつもりですが、同じ人間が、やっているの、境界をつけろといわれても難しいと答え、更に、努力するが、むしろ、其の都度、具体的に質問や指摘をしてくれるように依頼した。会として、やる時には、皆さんの意見を聞いて行いたい旨を伝えた。

尚、二次会では、小野寺さんから、小川敏夫氏の今後の行動に対するモニター活動が、必要との意見があり、具体的には、定期的に活動報告を求めて、確認していくことになる。これは、私の新活動方針案の二番目に上げたいと考えている。又、私から、情報公開活動の具体案として、豊島区の直近1年間の食糧費のすべて(予算から執行までと受領証の有無、使い方の適否について)チェックするは、どうかと提案したが、門叶さんの賛同は、得られなかった。これは、今後、もう少し、検討したいと思う。

【C】大前通信購読者拡大特別委員会(江頭清昌)

-----  
| 【大前研一通信・講談会員申込案内】 |  
| 郵便口座番号: 00110-3-709334 |  
| 振込名称: 大前研一通信。 年会費: 1万円。 |  
| 問合せ先: TEL 03-3263-2300 FAX 03-3263-2430 |  
-----